

町内会連合会主催

令和7年度 町内会長と行政との懇談会意見交換概要

《とき》 令和7年7月14日（月）

《ところ》 名寄市民文化センター

《開催次第》

1. 開 会
2. 主催者挨拶 名寄市町内会連合会 会長 猿 谷 繁 明
3. 市長挨拶 名 寄 市 長 加 藤 剛 士 様
4. 町内会連合会からのお知らせ
5. 令和7年度の市の主な事業等
 - (1) 総務部
 - (2) 総合政策部
 - (3) 市民部
 - (4) 健康福祉部
 - (5) 経済部
 - (6) 建設水道部
 - (7) 教育部
 - (8) 名寄市立大学
 - (9) 名寄市立総合病院
 - (10) 消防署
6. 質疑応答・意見交換
7. 閉 会



《参加者》 町内会：48名 行政：19名 計 67名

【市長挨拶】

それぞれの町内会の自治活動の中で、地域とのつながりと地域活性化などまちづくりの最前線に立ち、日頃から活動いただいていることに感謝申し上げます。

名寄市では、行政と市民とが一体となって共同のまちづくりを進めていくことを掲げている。町内会のご協力により行政運営を推進することできている。今日は、町内会でのさまざまな課題や困りごとなど意見交換をさせていただき、議論をさせていただきたいと考えている。暑い日が続いているが、天候もよく7月のイベントや事業など市民の皆さんに参加いただき好調に進んでいる。災害もなくこのまま夏を過ごしていれば良いと考えて

いる。本日は、限られた時間になるが、皆様からのご意見をいただきたい。

【質疑応答・意見交換】

(1) 害獣駆除の頭数制限等の計画について（瑞穂）

害獣（シカ）により農作物被害を受けている。駆除が一時休止の通知があり、再開は収穫時期の秋頃と聞いている。その間の害獣出没時にも駆除対応をお願いしたい。駆除が一時休止となる理由について教えてほしい。計画では駆除頭数の設定はどのように決めているのか。市の予算の都合上など理由はあると思うが、状況を確認しながら駆除頭数の増加検討をお願いしたい。

回答：経済部長

エゾシカ駆除の計画は、市とJAと猟友会とで協議会を設置して決定している。今年度は駆除頭数を450件としているが、これは農作物被害への対策のほか野生動物保護の観点と例年の駆除頭数を考慮し設定をしている。春先の出産時期に駆除することで、その後の繁殖を抑える効果が期待されるため、多くの捕獲を行っている。現在も全く駆除していないわけではなく、農家からの出没や被害の報告があれば状況に応じて、猟友会に対応を依頼するので連絡してほしい。猟友会の見回りや駆除も広範囲で難しい状況もあるので、各農家でも電気牧柵による農地への侵入防止対策などを行っていただきたい。駆除頭数の設定は状況確認をしながら今後検討していきたい。

(2) 駆除したエゾシカの活用方法について（ノースタウン区）

駆除のため捕獲したエゾシカを食肉として活用することはできないのか。

回答：副市長

現在は、捕獲後に焼却処分としている。食肉にするには、仕留め際の技術やその後の処理などが必要であり、容易なものではない。しかし、食肉やそれ以外の活用方法を他自治体で実施している事例もあるので、情報収集を行いながら検討を進めたい。

(3) 次期中間処理施設の説明会の内容や周知について（風連南区）

6月に行われた次期中間処理施設説明会での質疑応答の状況など教えていただきたい。稼働に向けた住民への周知スケジュールについて教えていただきたい。

回答：市民部長

説明会の中では、ゴミ袋が新しく「燃やせるゴミ」「燃やせないゴミ」になるが、これまでの「炭化ゴミ」「埋め立てゴミ」に慣れている事もあり、分別するゴミの種類の変更がわかりづらいなどの意見が多くあがった。説明会での意見は、集計が終了次第市HP等で周知を行う。

令和9年4月の稼働開始を予定している。住民説明会は、令和8年4月から順次実施し、新たなゴミ分別ガイドブックの全戸配布は、令和8年冬頃を予定している。

(4) 風連地区ゴミステーションでの資源ごみ等回収の実証実験について（風連南区）

6月、7月に行われている当事業についてのアンケート調査でさまざまな意見が出てい
ると思うので、町内会等に結果のお知らせをお願いしたい。

回答：市民部長

アンケート調査でいただいたご意見は、対応の可否や方法を検討し回答を作成して町内
会へお知らせする。

(5) 民生委員の活動内容の周知について（風連南区）

今期の民生委員の選出は、活動内容の特殊性などから委員の選出が難しい状況だった。
次期委員は、スムーズに選出できるように活動内容など周知を強化してほしい。

回答：健康福祉部長

今年12月に改選されることから、昨年度から周知文の配布や町内会長交流研修会での
周知などを行ってきている。各地区では、人口減少や担い手不足により委員選出が難しい
状況にあると思うが、厚生労働省により区域や委員数の基準が定められている。3年後の
次期委員選出に向けては、地域と相談しながら進めていきたい。

(6) 市立病院脳神経外科の診療体制について（17区）

今年3月末で脳神経外科の医師が2名異動となったが現在の診療体制について教えてい
ただきたい。

回答：市立病院事務局長

今年3月末に脳神経外科の常勤医が2名異動となったが、4月以降は旭川赤十字病院よ
り1名を派遣をいただき、週替わりで医師は変わるが24時間対応できる体制をとってい
る。新患などの外来や入院、名寄市立病院で対応可能な手術も行っている。

(7) 防災担当職員への女性職員配置について（7区）

以前に市の男女共同参画推進委員会の委員を担っていた時に、災害時には女性に向けた
対応の重要度から防災担当職員へ女性職員配置の要望を提出した。その後の状況はどうな
っているか。

回答：総務部長

現在は、防災担当に女性職員の配置はしていない。

(8) 電子地域通貨Yorocaのアプリ不具合について(7区)

アプリを開いた時に再ログインという画面がよく表示され、その場ですぐ利用できない状況になるので、改善していただきたい。

回答：副市長

状況を確認し、対応を検討したい。

(9) 部活動の地域移行について(7区)

町内会の子供会活動も人が集まらず、実施が難しい状況にある。部活動の地域移行となると町内会事業への参加者数減少につながる可能性もある。地域移行の内容について教えていただきたい。

回答：教育部長

現状として、少子化により各学校の生徒数が少なくなっており、学校単位で活動できる部活動に限られること、先生の業務負担の軽減や各部活の競技専門の先生が赴任すると限らないことから、合同で部活動を行っている。今後、学校の枠組みに捉われず地域全体で考え、子どもたちが部活動や習い事、町内会活動などやりたいことができる環境を整えるために実施をする。まずは、来年夏から休日における運動部活動について地域移行を進めていく。

また、休日の地域移行が進むことにより、生徒は休日の過ごし方を選択できるようになる。

(10) 市民盆踊り大会の会場変更について(7区)

今年度から会場が、南広場から文化センター駐車場に変更した理由を教えていただきたい。そのことによる街なかの賑わい喪失についてはどのように考えているのか。

回答：教育部長

南広場は水はけが悪く、過去に前日の降雨により当日が晴天であっても中止せざるを得ない状況があったことと、駐車場確保のため、今回場所を変更し実施することにした。

回答：副市長

盆踊り大会のみならず、地域活性化の側面からも街なかでのイベント等を考えていかなければいけない。経済部を中心に検討していきたい。

(11) 市の各種委員会のあり方について(7区)

以前に市の男女共同参画推進委員会の委員を担っていたが、推進の進捗状況がわからなかった。市の他の委員会の状況はどうか。推進できる体制を整え実施してほしい。

回答：副市長

委員会の事業について、P D C Aサイクル（計画・実行・評価・改善）や行政評価で計画に基づいて事業を実施できているのか確認を進めたい。委員会の事業内容や推進状況など市民へ情報公開を行い、理解促進を図る。

(12) 除雪に関する意見交換会について（ノースタウン区）

ノースタウン区は町内会全体で除雪委託をしているが、困っている状況にある。事業者含めて、意見交換の場を設けてほしい。

回答：副市長

まずは、状況について聞き取りをさせていただき検討を進めたい。

【市長まとめの挨拶】

各町内会からのご意見をいただき感謝申し上げます。

まず、害獣駆除の問題については、限られた予算の中で効果的なものとなるように一昨年から試行錯誤し行っている。引き続き、状況の報告やご意見をいただきながら来年度に向けた体制などを猟友会と相談しながら方向性を考えていきたい。

続いて、次期中間処理施設やゴミの分別等については、四半世紀ぶりにゴミの処理方法、分別方法が変更となる。分別の方法はこれまでと比較し簡単になるが、変更点の浸透には時間を要すると思うので、十分な期間を設け周知の強化に努める。

続いて、防災担当の女性職員の配置については、地域防災計画を策定する委員会の委員についても、大半が男性で構成されている。そこに対しては、問題意識を持ち、より女性目線に立った計画実施としていきたい。災害時に特に困ることは、避難所の運営や支援だと思ふ。避難所には女性スタッフを配置する役割分担となっている。男女共同参画推進も含めて考えていきたい。

続いて、街なかの活性化については、議会とも議論をしたところである。名寄商工会議所等と連携をしながら進めているところである。

他にも、ノースタウン区特有の除雪の課題などがあげられ、各町内会抱える課題などは様々あると思う。この場に限らず、市の担当者が町内会等に出向き、市の事業説明を行う出前トークや市長が直接町内会と市の施策などに関する意見交換を行う市長訪問広聴事業を実施しているので、ご意見いただければと考えている。今後も地域の皆様と一緒に考えながらよりよいまちづくりを進めていきたい。本日は、市に対するさまざまなご意見をいただき感謝申し上げます。